

第5回（合同講座）

1. 日 時：令和5年6月21日（水）
13：30～15：30
2. 場 所：へきしんギャラクシープラザ
マツバホール
3. テーマ：「童謡を歌おう」
4. 講 師：（指揮）細川 純子先生
女性合唱団「そよかぜ」指揮者、（伴奏）前田
聡子先生
5. 出席者：17/20名（1年生）、
27/29名（2年生）

6. 内 容

①準備運動

腕、首、全身を動かしてストレッチ
お腹から高い声、低い声を発声する練習

②歌の歌唱指導、解説

<歌った曲（全11曲）>

「春の小川」、「おぼろ月夜」、「七つの子」、
「めいめい子山羊」、「汽車ポッポ」、
「赤い靴」、「青い目の人形」、「お猿のかご
や」、「もみじ」、「赤とんぼ」、「ふるさと」

○歌の作られた時代背景、作詞作曲者の人物像、エピソードを聞きながら歌に込められた思いを感じながら唄う事ができた。

○音符記号の意味の解説を聞き、強弱、高低を声に出して歌うように指導してもらい先生の後から唄ってみた。

○お腹から口を大きく使って声を出すことで、健康、ボケ防止に役立つ事を教えてもらいました。

7. 感 想

歌を愛し、歌を通じて人々に寄り添ってこられたことが、先生の言葉の端々から感じることができました。自分達が小さかった頃の時代に思いを寄せながら、口ずさみ、合唱したことに懐かしいぬくもりを感じ、とても有意義な時間を過ごすことができました。古くから唄い継がれる歌のすばらしさを実感できました。これからも、子供、孫達にもしっかりと伝えていきたいと思いました。

曲数を減らし、前田先生の伴奏で、格調高い細川先生の独唱を聞かせていただいた後に皆で合唱すると、もっともっと心にしみるのではないかと感じました。

